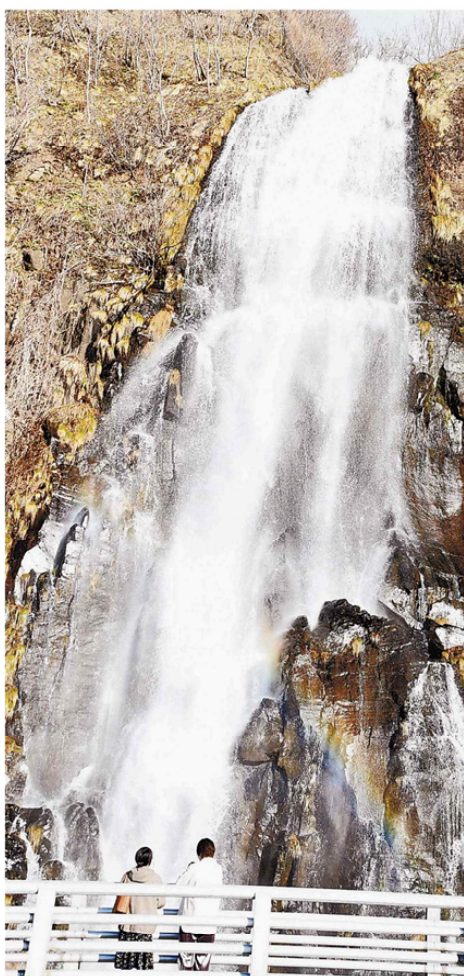




年 組 名前

道新でワークシート



白銀の滝 迫力満点どどっ

【石狩】市浜益区雄冬の国道231号沿いにある「白銀の滝」が雪解け水で水量が増し、迫力ある水しぶきを上げている。

滝は留萌管内増毛町との境界近くにある。落差は約25㍎。銀の柱のように水が流れ落ちる様子から名前の由来となった。暑寒連峰の

山肌を流れ出てきた水は日本海に注がれる。

23日午後4時ごろ、悪天候から一転して太陽が姿を見せてると、水しぶきに虹がかかった。友人と訪れた札幌の会社員の女性(29)は「初めて見たけれど、すごい迫力。虹が見られてラッキーです」と写真を撮って

いた。

市浜益支所地域振興課によると、例年4月上旬から5月上旬にかけて雪解け水の影響で水量が増す。同課は「今冬は積雪が多かったため、より水量の増した滝を間近で見られるはず」とPRする。

(伊藤駿)

2022年4月26日（火）朝刊 札幌近郊版 16 ページ（記事は再編集しています）

- ①「白銀の滝（たき）」という名前が付（つ）けられたのは、この滝（たき）のどんな様子からですか。□に文中の言葉を入れて完成（かんせい）させましょう。

のように水が流れ落ちる様子

- ②この滝（たき）は水の量（りょう）が増（ふ）え、迫力（はくりょく）ある水しぶきを上げています。水の量（りょう）が増（ふ）えているのは、何のためですか。文中の言葉4字で答えましょう。

- ③この滝（たき）の水は、海に注がれます。その海の名前を書きましょう。